

『大義名分なき公共事業』

－大手前道路、大橋川改修、八ッ場ダム。

平成22年1月23日（土）

公認会計士 山根 治

1. 大義名分なき公共事業

－大手前道路、大橋川改修、八ッ場ダム。

1. 法律違反 － 政策評価法（B/C） － B/C計算のプロセスから浮上したゴマカシ（大手前道路）。
2. 必要性の欠如 － B/C計算のプロセスから浮上（大橋川改修）。
3. 歴史的・自然的景観・文化財の破壊

* 淡水化・干拓 － 2. 3 だけ

* <参考資料> 1. ～ 3.

2. 公共事業をめぐる状況の変化

1. 政策評価法
2. 情報公開法
3. 土建国家からの脱却
4. 国家財政

3. 松江における政治状況の変化

－ “だんさん” 支配の終焉

4. 街づくりについての考え方の検証

－淡水化・干拓推進の論理。自分達の利害得失によって自由自在に意見を変える人達。定見なきカメレオン。

* <参考資料> 4. ～ 6.

①大谷昌行（故人）

- ②皆美健夫（故人）
- ③丸磐根
- ④宮岡寿雄（故人）
- ⑤山本隆志
- ⑥山陰中央新報社

5. 松江市民としての対抗策

－大義名分なき（ムダな）公共事業を中止に追い込むための戦略

1. 真実の情報開示を要求すること。
 - ・ 松江市、国交省　－　①情報誌による偽りの宣伝。
 - ②松江市内の被害想定額　－　ダム・放水路を前提としたらどうなるか。
 - ・ 島根県　－　B/Cのプロセスから浮上したゴマカシ。
2. 土地の買収に応じないこと。
3. 自滅を待つこと。　－　積年のウミの噴出。

6. 今後の見通し

<参考資料>

1. 交通状況の変化（H. 42年）（1工区）
 - －中電技術コンサルタント㈱、H21. 6作成
 - *H. 32年予測（1工区）については該当表なし。（H15. 3作成）
2. 交通状況の変化（H. 32年）（2工区）
 - －大日本コンサルタント㈱、H20. 3作成
3. 交通状況の変化（H. 42年）（2工区）
 - －大日本コンサルタント㈱、H21. 6作成
4. “出雲ふとどき”

5. 本庄工区の干陸に関する宮岡寿雄松江市長の見解

6. 本庄工区干陸についての松江商工会議所の見解

<参考> 山根治ブログ <http://ma-bank.com/>

1. 大手前道路（家老屋敷跡の破壊）

「歴史的文化財の破壊と談合疑惑 1～5」

2. 大橋川改修

「粉飾された2兆円 1～19」

3. ハッ場ダム

「ハッ場（やんば）ダムの中止と税金ドロボー 1～4」

「『疑惑のダム事業4, 600億円』－ハッ場ダムの費用対効果（B/C）について1～4」